

第四十八回 少年の主張西部地区大会では、発表者一人一人が自身の経験や考えを真摯に見つめ、その思いを力強く発信しました。発表の数々は会場に集った人々の心を動かした。発表者の皆さんは、校内や各地区の大会を経て、この西部地区大会の舞台に立たれた。発表者の皆さんは、校内外や各地区の大会を経て、この西部地区大会の舞台に立たれた。

現代社会において、自分の考えを多くの人の前で伝えることは決して容易ではありません。現代社会において、自分の考えを多くの人の前で伝えることは決して容易ではありません。

に立ち、自分らしい言葉で堂々と語り切りました。その姿こそ、本大会を象徴する素晴らしい成果であったと感じております。その勇気ある発表からは、一人一人が抱く率直な思いや問題意識が真つすぐに伝わってきました。そこには、家族への感謝、自分らしい個性を大切にする意義、そして現代社会の諸課題と真剣に向き合おうとする責任感などが、未来を担う中学生ならではの視点から発信された提言が数多くありました。それらは、本大会で語られた言葉は、多くの人々の心の灯火となりました。その灯火は、発表者の皆さんの勇気と願いが生み出したかけがえのない光です。本大会への挑戦を通して得られた経験が、これから歩む人生の支えとなり、それぞれの夢や目標へ向かう大きな力となることを心より願っております。

この素晴らしい発表を本文集に収録することで、将来にわたり多くの方々にお読みいただき、青少年の思いや社会の在り方について改めて考える契機となれば幸いです。最後に、大会に参加された中学生の皆さんをはじめ、ご指導いただいた先生方、支えてくださったご家族の皆様、青少年育成推進員の皆様、そして運営にご尽力いただいたすべての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。